

出雲市監査委員告示 第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査を実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果報告書を別紙のとおり公表します。

令和7年（2025）3月26日

出雲市監査委員 神 門 三千夫
出雲市監査委員 射 場 かよ子
出雲市監査委員 寺 本 淳 一

監 査 第 2 1 2 号
令和7年(2025)3月26日

出 雲 市 議 会 議 長 様
出 雲 市 長 様

出雲市監査委員 神 門 三千夫
出雲市監査委員 射 場 かよ子
出雲市監査委員 寺 本 淳 一

令和6年度(2024)出雲市財政援助団体等監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査を実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果を報告します。

令和6年度(2024)出雲市財政援助団体等監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の種類

財政援助団体等監査（地方自治法第199条第7項）

2 監査の対象

令和5年度における補助事業の運営状況、会計経理状況及び補助金交付状況等

○監査対象団体及び所管部局、監査対象補助金

特定非営利活動法人ディオッサスポーツクラブ及び市民文化部文化スポーツ課

【令和5年度出雲市プロスポーツ参入事業支援補助金】

3 監査の着眼点

〔団体側〕

(1) 補助の目的等

- ①補助対象事業及び予算計画は適正か。
- ②計画と実施内容が相違していないか。
- ③補助条件に沿って事業が履行されており、補助の効果は十分に達せられているか。

(2) 会計経理等

- ①交付された補助金は適正に受け入れられているか。
- ②補助対象事業は、その目的に沿って効率的かつ堅実に執行されているか。
- ③補助金を他に流用し又は不正に使用していないか。
- ④帳簿その他証拠書類は確実に整理されているか。

〔所管部局側〕

(1) 補助の決定等

- ①法令、規則等に違反して補助していないか。
- ②公益上必要がないと認められるものに対して補助していないか。
- ③社会情勢の変動等により補助の必要性が軽減しているものに対して、
打切り、軽減等の措置がとられているか。

(2) 補助金額等

- ①補助金が適正に算定され、かつ、目的からみて適正であるか。
- ②交付の時期、概算払、前金払等の交付方法は適正であるか。
- ③補助対象事業の変更等に伴う補助金額の変更等は適切に行われているか。

- ④補助金額の確定に当たり、実績報告書等の審査は適切に行われているか。
- ⑤交付団体への指導監督は適切に行われているか。

4 監査の主な実施内容

出雲市監査基準に準拠したうえで、監査の着眼点に基づき、監査対象団体及び部局に対し監査調書及び関係書類の提出を求め、事務調査及び実地監査を行い、また、関係職員からの事情聴取を行った。

5 監査の実施場所及び日程

- (1) 実施場所 出雲市監査委員事務局
- (2) 日 程 令和6年11月28日から令和7年3月26日まで

6 監査を執行した監査委員名

出雲市識見監査委員 神 門 三千夫
出雲市識見監査委員 射 場 かよ子
出雲市議選監査委員 寺 本 淳 一

第2 監査対象事業の概要

1 特定非営利活動法人ディオッサスポーツクラブの概要

(1) 目的

出雲市を中心とする地域の青少年や女性及び地域住民に対しサッカーを中心としたスポーツ活動の普及および振興を図り、スポーツを通してのまちづくり、地域活性化、人材育成に関する事業を行い、地域社会の貢献活動に寄与することを目的とする。

(2) 設立

2014年5月12日

(3) 事業内容

- ・スポーツの普及及び振興を目的とした教室、イベントなどの開催に係る事業
- ・キッズ（10歳以下）及び女子の選手の人材育成を目的とした教室、イベントなどの開催に係る事業
- ・指導者等育成を目的としたセミナーなどの開催に係る事業
- ・スポーツ関連宿泊施設等の管理、運営に関する事業
- ・スポーツ及び健康増進活動、さらに地域貢献活動の企画、運営の受託事業
- ・チーム応援グッズなど物品の販売事業
- ・地域商店街などと連携した街づくりに係る事業
- ・その他、定款第3条の目的を達成する事業

(4) 組織

- ・理事長1名、理事9名、監事1名
 - ・ディオッサ出雲FC 25人（内市内出身者2人、内県内出身者2人）
 - ・ユースチーム 38人（内市内出身者12人、高校生8名、中学生30名）
- ※選手の人数は2025年1月1日時点のもの。

2 出雲市プロスポーツ参入事業支援補助事業の概要

(1) 出雲市プロスポーツ参入事業支援補助金の交付根拠及び目的

①根拠法令：出雲市プロスポーツ参入事業支援補助金交付要綱

（平成26年出雲市告示第202号）

②交付目的：市内においてプロスポーツへの参入を目指し、その競技力の向上に係る事業及び当該種目を通じた本市のスポーツ振興を図るための事業を実施する団体に対し、新たな「出雲ブランド」の発信及び地域の活性化を図ることを目的に交付する。

(2) 補助対象経費及び補助金の額

【出雲市プロスポーツ参入事業支援補助金交付要綱】

4条 補助対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、補助対象事業の実施に直接必要な経費で、次に掲げる経費とする。

- (1) 強化遠征に係る交通費及び宿泊費
- (2) 強化練習に係る会場使用料

- (3) 前条第2号に係る講師等の謝礼金及び会場使用料。ただし、参加者からの参加料収入がある場合は、経費からその収入を差し引いた残りの額とする。
- (4) その他市長が必要と認める経費
- 2 補助金の額は、補助対象経費の2分の1以内とし、予算の範囲内で交付する。

①補助金の交付申請・決定に関する事項

- ・ 交付申請日 令和5年4月1日
- ・ 交付申請額 6,564,146円
- ・ 補助対象経費 13,092,292円
- ・ 経常費用総額 69,791,000円 (2023年度予算書)
- ・ 交付決定額 6,564,146円 (当該補助金の予算額 8,000,000円)

②補助金の変更交付申請・決定に関する事項

- ・ 変更交付申請日 令和6年3月27日
- ・ 変更交付申請額 8,000,000円
- ・ 補助対象経費 19,195,359円
- ・ 変更交付決定額 8,000,000円

③補助金の実績報告・確定に関する事項

- ・ 実績報告日 令和6年3月31日
- ・ 交付確定額 8,000,000円
- ・ 補助対象経費 19,195,359円
- ・ 経常費用総額 68,417,561円 (2023年度活動計算書)

※出雲市プロスポーツ参入事業支援補助金交付要綱第4条に定められた補助基準に従って補助金の額が算定され、予算の範囲内で交付されていることを確認した。

(3) 事業の実施状況

①競技力の向上を図るための事業

ア 強化トレーニング経費 (会場使用料)

- ・ 出雲健康公園多目的運動場、出雲ドーム、健康センター (トレーニング、サッカースクール、中国女子サッカーリーグ、イベント)
- ・ 出雲エナジーフィールド (トレーニング)
- ・ 県立浜山競技場 (中国女子サッカーリーグ、トレーニング)
- ・ よしかみらい真田グラウンド (トレーニングマッチ)
- ・ サン電子工業グラウンド (トレーニングマッチ)
- ・ 福島Jヴィレッジ (なでしこリーグ入替戦予選大会のトレーニング会場)
- ・ H Y P E R F I T 2 4 (トレーニングジム)

- イ コンディション管理費
GKコーチング委託料（令和5年4月～令和6年3月分）
- ウ 強化遠征に係る経費（宿泊費、ガソリン代、ETC使用料、バス借上料）
 - ・中国女子サッカーリーグ、トレーニングマッチ、スカウティング事業
 - ・なでしこリーグ入替戦予選大会
 - ・なでしこリーグ入替戦大会
- エ 監督招聘に係る経費
監督報酬（令和5年4月～令和6年3月分）

②女子サッカーの普及及び振興に関連する事業

- ア 普及セミナー（キッズ対象、親子対象）
市内保育園、幼稚園でのスポーツ教室、ホーム戦開催時のふれあいサッカー
- イ ホームページ運用
閲覧者数：月6,000～10,000人 国内外から閲覧されている。
内容：選手紹介、試合の告知、試合結果の掲載、賛助会員募集など。
- ウ 会員へのメール配信サービス
登録者数：488名（令和6年3月31日時点）概ね月1～2回配信。
内容：試合の開催案内と試合結果の報告、イベント開催・参加の案内。
- エ 横断幕の作成（2枚）
試合時にフェンスに掲載。
- オ 試合告知チラシの作成（300部）
ホーム戦観戦者へ配布。
- カ 新聞広告掲載
島根日日新聞社新年号に掲載。
- キ 看板設置
設置場所：上津チャレンジフィールド
- ク アプリ運用
令和6年1月1日開始 アプリ登録者数：49名（令和6年3月31日時点）
内容：選手紹介、試合の告知、結果結果の掲載。

ケ 令和5年度 試合結果

【中国女子サッカーリーグ】

節	開催日	対戦相手	開催場所	結果
第1節	令和5年 4月16日	スフィード備後府中FC	出雲健康公園多目的運動場	○18-0
第2節	令和5年 4月23日	岩国エンジェルス	周南公立大学グラウンド (山口県)	○3-0
第3節	令和5年 5月 7日	広島経済大学	出雲健康公園多目的運動場	○7-0
第4節	令和5年 5月27日	吉備国際大学Charme岡山高梁Defi	シャルムスタジアム (岡山県)	1-1
第5節	令和5年 6月18日	広島大学	島根県立浜山公園陸上競技場	○9-0
第6節	令和5年 8月27日	広島文教大学	出雲健康公園多目的運動場	○10-0
第7節	令和5年10月21日	レノファ山口FCレディース	おのサンサッカーパーク (山口県)	○1-0
第8節	令和5年10月 8日	周南公立大学Vinculum	周南公立大学グラウンド (山口県)	○3-1
第9節	令和5年10月15日	Solfiore FC作陽	島根県立浜山公園陸上競技場	○5-2

【プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会】

日程	開催日	対戦相手	開催場所	結果
1日目	令和5年 9月21日	南葛SC WINGS	福島Jヴィレッジ (福島県)	○3-2
2日目	令和5年 9月22日	レノファ山口FCレディース	福島Jヴィレッジ (福島県)	○3-1
3日目	令和5年 9月23日	FC今治レディース	福島Jヴィレッジ (福島県)	○0-0 PK 9-8
順位決定戦	令和5年 9月24日	SEISA OSAレイア湘南FC	福島Jヴィレッジ (福島県)	●0-2

【2023 プレナスなでしこリーグ2部入替戦】

節	開催日	対戦相手	開催場所	結果
1節	令和5年11月 5日	SEISA OSAレイア湘南FC	レモンガススタジアム平塚 (神奈川県)	●0-2
2節	令和5年11月12日	ノルディーア北海道	出雲健康公園多目的運動場	○1-0
3節	令和5年11月19日	FC今治レディース	丸山公園陸上競技場 (ガイヤスタジアム) (愛媛県)	0-0

【2024 プレナスなでしこリーグ2部】

節	開催日	対戦相手	開催場所	結果
1節	令和6年3月16日	福岡J・アンクラス	出雲健康公園多目的運動場	1-1
2節	令和6年3月23日	大和シルフィード	大和なでしこスタジアム (神奈川県)	●0-1
3節	令和6年3月31日	ヴィアティン三重レディース	出雲健康公園多目的運動場	0-0

(4) 令和5年度補助事業決算書

令和5年度 出雲市プロスポーツ参入事業収支決算書

1. 収入

(単位：円)

科目	R5予算額	R5決算額	増減 (決算額-予算額)	特記事項
補助金	6,546,146	8,000,000	1,453,854	出雲市からの補助金
その他	6,546,146	11,195,359	4,649,213	自主財源
合計	13,092,292	19,195,359	6,103,067	

2. 支出

科目	R5予算額	R5決算額	増減 (決算額-予算額)	内訳(決算額)	特記事項	
強化トレーニング経費	会場使用料	2,137,800	3,196,671	1,058,871	2,544,041	出雲健康公園多目的運動場
					288,000	出雲エナジーフィールド
					70,570	県立浜山陸上競技場
					12,560	よしかみらい真田グラウンド
					25,000	サン電子工業グラウンド
					16,500	福島Jヴィレッジ
					240,000	HYPER FIT24
強化遠征に係る経費	バス借上料	1,000,000	537,370	△ 462,630	185,100	バス借上げ料 山口
					162,550	バス借上げ料 岡山
					189,720	バス借上げ料 山口
	旅費	1,000,000	1,346,947	346,947	378,126	ガソリン代 岡山、広島、山口、関西方面
					309,770	ETC利用料 岡山、広島、山口、関西方面
					244,380	関西遠征宿泊代 大阪
					414,671	スカウティング経費 東京、関西方面、岡山等
入替戦予選大会・入替戦大会経費	0	5,232,981	5,232,981	1,008,000	入替予選大会 ホテル代	
				1,960,982	入替予選大会 航空券・バス借上げ料	
				9,647	入替予選大会 ガソリン代 福島	
				27,980	入替予選大会 ETC利用料 福島	
				1,624,290	入替戦1回戦 移動宿泊費	
				529,520	入替戦3回戦 移動宿泊費	
				25,272	入替戦 ガソリン代	
47,290	入替戦 ETC利用料 神奈川・愛媛					
コンディション管理費	委託料	240,000	234,000	△ 6,000	234,000	GKコーチ 委託料
監督招聘に係る経費	報酬	7,484,112	7,573,210	89,098	7,573,210	監督報酬費
普及及び振興に関する事業	謝金	36,000	0	△ 36,000	0	普及セミナー 講師謝金
					225,280	ホームページ管理費
	委託料	785,180	775,280	△ 9,900	550,000	アプリ導入・運用経費
					79,200	メール配信システム使用料
	印刷費	330,000	219,700	△ 110,300	105,600	マッチデープログラム 印刷費
					17,600	横断幕作成費
					16,500	島根日日新聞広告料
					80,000	上津チャレンジフィールド看板設置費
合計		13,092,292	19,195,359	6,103,067	19,195,359	

第3 監査の結果

1 指摘事項

今回の監査の範囲において、指摘する事項は認められなかった。

2 注意事項

補助金の確定に当たり、補助対象経費の精査が不十分だった。(文化スポーツ課)

※指摘事項

速やかに是正又は改善等を要する事項で、次に該当するものである。なお、指摘事項は、法に基づき報告及び公表をするものであり、適時措置状況の報告をするよう求める。

- 1 法令(条例、規則その他の例規を含む。)に違反したものの又は不当なもので、重大なもの
- 2 著しく妥当性を欠くもの
- 3 著しく不経済又は非効率なもの

※注意事項

指摘に至らない比較的軽易なもの

第4 監査の結果に基づく監査意見

今回の監査において、改善、検討が必要と考えられる事案が見受けられたので、以下のとおり、監査の結果に基づく意見を付すこととする。

1 特定非営利活動法人ディオッサスポーツクラブに関する事項

(1) 会計処理体制の充実について

収入、支出に関する手続については、収入票や支出票が作成されていなかったり、請求書と領収書が一体で管理がされていないなど、適正に処理がされていない事例が見受けられた。

補助金は公金であることを再認識していただき、適切な処理及び管理に努めていただきたい。また、会計処理に際しては、複数職員での確認を行うなどチェック体制を強化するとともに、会計規則を整備するなど適正な事務処理を行うよう改善していただきたい。

(2) 安定した経営基盤の構築について

2023年度の活動計算書では次期繰越正味財産額がマイナスとなっていた。要因は、なでしこリーグ2部参入へ向けた予選会等で、想定していた以上に経費を支出したためであった。今後は自主財源の増収を目指していく意向だが、その中でも特に多くのスポンサーの獲得を目指していただきたい。

スポンサーの獲得は、ディオッサスポーツクラブにとって安定した経営を行うための基盤強化につながる。また、法人にとっては、認知度向上に寄与するだけでなく、地域社会に貢献しているというイメージを持たせることもできる。

チームの運営や選手の育成、さらに持続可能な経営基盤を築くために、一層の取組をお願いしたい。

2 市民文化部文化スポーツ課に関する事項

(1) 分かりやすい補助金交付要綱への改正について

要綱に定められた補助対象経費のうち、委託料、人件費、使用料及び印刷費については対象経費ではないが、補助対象事業の実施に直接必要な経費であることから、「その他市長が必要と認める経費」として毎年度補助対象として認めていた。また、補助対象経費の内容が不明確なため、一部補助対象外の経費が計上されていた。

今後、要綱の改正を行うとのことだが、その際、補助対象経費については具体的に項目、対象範囲を列举し、補助事業者と市の双方が理解しやすい内容にさせていただきたい。また、宿泊費については「出雲市職員等の旅費に関する条例を準用する」と規定して、根拠を明確にされたい。

(2) 補助事業者への会計処理の指導について

補助事業者が受け取る資金は公金であり、その使用に関しては透明性と説明責任が求められる。それゆえに、事業者は会計処理におけるリスクを適切に把握し、対策を講じることが不可欠となる。

市が会計処理の指導を行うことは、補助金の適正な運用を促進するための重要な役割を果たす。リスクを未然に防ぐために、積極的な助言・指導を行っていただきたい。

3 むすび

本補助事業が開始してから10年が経過した。令和5年度には、念願であった「なでしこリーグ2部」への昇格を果たすことができ、戦いの場が全国に広がったことで、出雲市を多くの方に認知してもらうことができた。

一方、遠征費が増加したことから、令和6年度からは補助金額も増額して対応されている。今後、リーグ1部やWEリーグへの昇格に際しては、施設の整備など多大な経費が必要と想定される。出雲市の財政状況も厳しいなか、市では事務事業の見直しや、効率的かつ効果的な事業の推進など、行財政改革に取り組んでいる。本補助金の継続も含めて、支援のあり方について検討していただき、補助金以外の施策も取り入れていただきたい。

また、地域の活性化や経済の発展に向けて、市とディオッサスポーツクラブが協働で取り組むことで、市の認知度向上と交流人口の増加につなげていただきたい。

ディオッサ出雲FCが、地域の顔として地域住民に夢や希望を与える存在となり、その活動が地域全体の活力を生む要素となることを期待する。